

## 愛媛県在宅緩和ケア推進モデル事業

## 平成 26 年度（4 月～1 月）活動実績と平成 27 年度活動計画概要

## (1) 平成 26 年度在宅緩和ケア推進モデル事業

- 1) 在宅緩和ケアチーム連携モデル事業（医療法人聖愛会）
- 2) 松山市在宅医療充実強化の委託事業（医療法人聖愛会）
- 3) 研修・人材育成事業（四国がんセンター）

## 1) 在宅緩和ケアチーム連携モデル事業（医療法人聖愛会）

## 1. 事業内容

## ①今治、大洲、八幡浜地区の在宅緩和ケア推進モデル事業の支援

- ・運営委員会・症例検討会運営支援と人材育成
- ・症例検討会を通して在宅緩和ケアに関わるスタッフへの知識・技術の向上

## 2. 事業実績（資料）

- ①平成 24 年 5 月～平成 27 年 1 月 在宅緩和ケア症例実績
- ②平成 26 年 4 月～平成 27 年 1 月 症例検討会実績

## 2) 松山市在宅医療充実強化の委託事業（医療法人聖愛会）

## 1. 事業内容（資料）

- ①隔月に症例検討会の開催
- ②市民向け公開講座（資料）

平成 27 年 2 月 8 日開催 愛媛がんフォーラム 参加者 110 名

## 3) 研修・人材育成事業（四国がんセンター）

## 1. 事業内容

## ①コーディネーター育成事業

- ・コーディネーター育成研修プログラム作り
- ・プログラム作成に関わるデータの研究成果の学会発表
  - 第 19 回日本在宅ケア学会学術集会（福岡）平成 26 年 11 月 29 日
  - 第 29 回日本がん看護学会学術集会（横浜）平成 27 年 2 月 28 日
- ・第 1 回在宅緩和ケアコーディネーター育成研修会開催 平成 27 年 2 月 14 日  
参加者 81 名（資料）

## ②在宅緩和ケア推進人材育成事業（資料）

対象：在宅の医療・介護に携わる職種

（医師、訪問看護師、看護師、ケアマネージャー等）

- 研修会：1. 平成 26 年 5 月 31 日 化学療法における生活支援 15 名  
2. 平成 26 年 7 月 12 日 食事と栄養における生活支援 45 名

3. 平成 26 年 10 月 11 日 感染予防における生活支援 30 名

(2) 平成 27 年度在宅緩和ケア推進モデル事業

1) 在宅緩和ケアチーム連携モデル事業 (医療法人聖愛会)

1. 今治、大洲、八幡浜地区の在宅緩和ケア推進モデル事業の支援
2. 在宅緩和ケアチーム連携モデル事業の全県展開のための構築づくり

2) 松山市在宅医療充実強化の委託事業 (医療法人聖愛会)

1. 症例検討会の開催
2. 市民向け公開講座

3) 研修・人材育成事業 (四国がんセンター)

1. コーディネーター育成事業
  - ① コーディネーター育成研修プログラム作成
  - ② 育成プログラムに基づいた研修会の開催
  - ③ コーディネーター育成の全県展開のための構築づくり
2. 介護支援専門員等の人材育成事業
3. 在宅に関わる医療者・介護者の人材育成事業

2014年度(4月～1月) 各地区症例検討会実績

八幡浜地区

開催年月日	テーマ	参加人数	医師	歯科医	看護師 保健師	薬剤師	ケア マネ	その他	松山
4月18日	・がんの痛みの薬物療法と全人的なケアについて	48	10	1	24	1	2	2	8
5月2日	・神経障害性疼痛のマネージメントと独居在宅死をいかに支えるか	46	10	1	23	1	2	2	7
6月6日	・呼吸困難感のマネージメント ・在宅で看取る家族をどの様に支えてゆくのか	45	11	1	19	1	2	2	9
7月4日	・終末期における輸液の考え方 ・治療(代替医療)に期待を持ち続ける家族をどの様に支えてゆくか	42	11	1	17	1	2	2	8
8月1日	(八幡浜の振り返り症例)	40	11	0	16	1	2	2	8
9月5日	(八幡浜の振り返り症例)	40	9	0	21	1	1	2	6
10月3日	(八幡浜の振り返り症例)	41	10	0	19	1	2	2	7
11月7日	(八幡浜の振り返り症例)	36	9	0	16	1	2	2	6
12月12日	(八幡浜の振り返り症例)	32	12	1	8	1	2	2	6
1月16日	(八幡浜の振り返り症例)	38	8	1	16	1	2	2	8

今治地区

開催年月日	テーマ	参加人数	医師	看護師 保健師	薬剤師	MSW 相談員	ケアマ ネージャー	その他
5月14日	・がん性疼痛の薬物療法 ・生きることに向きな患者をどのように支援してゆけば良いか?	88	10	25	9	1	35	8
7月9日	・終末期における輸液の考え方 ・治療(代替医療)に期待を持ち続ける家族をどの様に支えてゆくか	97	11	25	11	2	38	10
9月10日	・神経障害性疼痛のマネージメント ・独居在宅死をいかに支えるか	94	9	29	8	2	35	11
11月12日	(今治の振り返り症例)	72	12	22	4	1	27	6
1月14日	(今治の振り返り症例)	57	8	18	6	2	17	6

大洲地区

開催年月日	テーマ	参加人数	医師	看護師 保健師	薬剤師	MSW 相談員	ケア マネージャー	その他
4月26日	2012年度エントリーケース No.8 振り返り症例検討	37	9	12	5	1	2	8
6月28日	2014年度エントリーケース 症例検討	35	9	13	4	2	2	5
8月23日	2012年度エントリーケース No.6 振り返り症例検討	33	10	12	6	1	0	4
10月25日	2012年度エントリーケース No.10 振り返り症例検討	35	11	11	4	2	2	5
12月20日	2012年度エントリーケース No.17 振り返り症例検討	30	8	11	2	2	1	6

松山地区

開催年月日	テーマ	参加人数	医師	看護師 保健師	薬剤師	MSW 相談員	ケア マネージャー	その他
5月16日	・がん性腹膜炎に伴う諸症状のマネージメントについて ・若年者の在宅看取りをどの様に支えてゆくか?	63	26	19	6	3	8	1

7月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・せん妄を在宅でどの様にケアするか？</li> <li>・呼吸困難感の在宅でのケアのポイント</li> <li>・在宅緩和ケアにおける訪問看護師の役割を考える</li> </ul>	94	25	28	13	6	18	4
9月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅緩和ケアをスムーズに進めるための事前情報収集のポイントと初回訪問時の留意点</li> <li>・イレウスの緩和ケア的薬物療法のワンポイント</li> </ul>	75	16	34	12	1	9	3
11月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症にがんを併発した患者の多職種連携を考える</li> <li>・認知症患者の症状の捉え方、モルヒネ使用による便秘対策について</li> </ul>	51	12	24	2	0	12	1
1月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治療病院とかかりつけ医の併診の有り方について</li> <li>・地域連携の中での看・看連携の意義を考える</li> </ul>	51	16	20	1	1	11	2

## 各地区の在宅緩和ケア実施件数と在宅看取り率

地域	実施年度	実施件数	死亡数	在宅死亡数	在宅看取り率
大洲地区	2012年5月—2014年3月	28	26	11	42%
	2014年4月—2015年1月	19	16	11	69%
	全期間	47	42	22	52%
今治地区	2012年5月—2014年3月	29	27	14	52%
	2014年4月—2015年1月	12	10	7	70%
	全期間	41	37	21	57%
八幡浜地区	2014年4月—2015年1月	16	10	4	40%

## 市民向け啓発活動

- 1) 名称：愛媛がんフォーラム＝がんになっても安心して暮らせる愛媛を目指して＝
- 2) 対象：一般市民
- 3) 主催：愛媛県在宅緩和ケア推進協議会
- 4) 日時：2014年2月8日 12時 - 16時
- 5) 場所：全日空ホテル サファイアルーム（南館2階）
- 6) 参加人数：110名
- 6) フォーラムの内容

### 第1部 在宅緩和ケアの推進に向けて

1. 自宅で看取りを経験された家族の体験談
2. パネルディスカッション

愛媛県在宅緩和ケア推進のためのモデル事業の報告と将来に向けて

- ①愛媛県在宅緩和ケア推進協議会委員
- ②松山市、大洲市、今治市、八幡浜市のモデル事業関係者

### 第2部 愛媛県のがん対策

『県民総ぐるみの取り組み これまで と これから』

1. 基調講演 国会議員 三原じゅん子 氏
2. パネルディスカッション

コーディネーター：高嶋成光（四国がんセンター名誉院長）

松本陽子（NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会 理事長）

パネリスト：行政：新山徹二（愛媛県保健福祉部医療政策監）  
医療：中橋恒（松山ベテル病院院長）

谷水正人（四国がんセンター副院長）

議 会：岡田志朗  
（愛媛県議会がん対策推進議員連盟 会長）

患者・家族：宮内美奈子

（愛媛がんサポートおれんじの会 副理事長）

## 愛媛県在宅緩和ケアコーディネーター育成研修会

### 1. 企画名

愛媛県在宅緩和ケアコーディネーター育成研修  
～終末期がん患者と家族の望みを叶える在宅緩和ケアコーディネーターとは～

### 2. 主催

四国がんセンター（患者・家族総合支援センター）

### 3. 目的

終末期がん患者が療養の場を病院から在宅へ移行する際に必要な在宅緩和ケアコーディネーターの役割を考える。

### 4. 日時

平成27年2月14日（土）14時00分～16時30分

### 5. 対象

終末期がん患者の在宅療養移行に携わっている医療関係者  
（医師、看護師、保健師、医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャー等）

### 6. 研修場所：四国がんセンター 地域医療連携研修センター3階 研修室①②③

### 7. 参加者 81名

医師2名、看護師51名（訪問看護師19名、地域包括支援センター看護師2名）、医療ソーシャルワーカー14名、ケアマネジャー12名、保健師1名、事務1名

### 8. 研修内容

1. 四国がんセンターの取り組み 谷水正人（四国がんセンター/副院長）
2. 愛媛県在宅緩和ケア推進事業の取り組み 中橋恒（松山ベテル病院/院長）
3. 事例検討  
進行：武田千津（愛媛県立中央病院/がん看護専門看護師）  
講師：塩見美幸（愛媛大学医学部付属病院/がん看護専門看護師）  
川森淳子（済生会今治病院/地域看護専門看護師）
4. コーディネーターの役割 吉田美由紀

（ベテル在宅支援センター/地域看護専門看護師）

## 愛媛県在宅緩和ケア推進事業 研修会

### 第1回

テーマ：化学療法における生活支援

日時：平成26年5月31日（土） 14：00～16：30

参加人数：15名

場所：東予地方局（西条保健所）

内容：

- ① 療による皮膚トラブルとその対処法  
化学療法によって起こりうる皮膚トラブルの種類と症状、基本的ケア（保清・保湿・刺激回避）から、対処法までを事例を踏まえながら紹介
- ② 内服管理の工夫  
内服抗がん薬の種類値と特徴、問題点および起こりうる副作用と対策を説明した上で、内服抗がん薬治療を受ける患者への支援方法について
- ③ 実技
  1. ローションを実際に塗ってみましょう
  2. テーピング方法を体験してみましょう

### 第2回

テーマ：食事と栄養における生活支援

日時：平成26年7月12日（土） 14：00～16：30

場所：四国がんセンター 地域医療連携研修センター

参加人数：45名

内容：

- ① 脈栄養管理のポイント（静脈栄養管理（TPN TPN）のポイント
- ② 管栄養理のポイント  
在宅医療における PEG を中心とした経管栄養について
- ③ 実技
  1. ポート刺入
  2. 経鼻胃管挿入

### 第3回

テーマ：感染予防における生活支援

日時：平成26年10月11日（土） 14：00～16：30

場所：南予地方局（宇和島保険）

参加人数：30名

内容：

- ① インフルエンザ：インフルエンザの基礎知識と流行前・中・後の感染予防対策
- ② 感染性胃腸炎：ノロウイルスを中心に感染性腸炎の基礎知識と流行前・中・後の感染予防対策
- ③ 薬剤耐性菌保菌者への対応：薬剤耐性菌の基礎知識と在宅での保菌者への対応と標準予防策
- ④ 実技：訪問中や事業所での吐しゃ物の処理方法